

## 日本共産党千葉市議団コロナ対策改善状況（住まい・暮らし）

	要望事項	進展・改善事項
住まい1	新型コロナウイルスによる影響で雇用喪失者に、市営住宅入居などの住宅支援とともに、家賃補助制度をつくること。	新型コロナウイルス感染拡大の影響で雇等により住居の退去を余儀なくされた方に市営住宅を提供。
住まい2	コロナ禍による休業等の影響で、派遣の雇い止めなど失業者が増加している。市として、実態把握に努め、雇用維持への支援を強化するとともに、家賃支援や市営住宅の更なる提供に取り組むこと。	住居を失った又は失うおそれのある生活困窮者等を支援するため、住居確保給付金の支給対象を拡充
暮らし1	最も影響を受ける生活困窮者への特段の配慮が必要であり、相談窓口の設置、住居の継続補償、臨時的宿泊施設や食糧確保、生活資金の保障などを行うこと。	心のケア相談窓口開設、LINE相談開設。休業要請などに伴い、仕事や生活の場を失った人を対象に、「ベッセルイン千葉駅前」で一時滞在の受け入れを実施。
暮らし2	社会福祉協議会による貸付金制度履行の迅速化と、貸付率向上について	社会福祉協議会の相談員増員。
暮らし3	1人10万円の交付金を速やかに市民全員に支給される体制をつくること。	委託事業人員40名、市職員50～70名増員して対応強化。
暮らし4	生活苦で追い込まれているひとり親家庭への給付金支給すること。	国補正予算対応で世帯5万円支給。
暮らし5	文化・芸術・スポーツ等への影響が長期化しており、今後も文化芸術活動やスポーツ活動が継続できるよう、市としても財政的支援を行なうこと。	文化芸術発表を支援するため、市文化施設の各ホールの利用料金を免除。公演をオンライン配信するライブハウス等に対し、動画配信環境整備に係る経費50万円を助成。